

なむし
泣き虫ヤナギ





ある庭園に、
美しいシダレ
ヤナギ*の木が
生えていました。
たれ下がった枝は
青々としげり、風が
ふくたびに、ゆうがに
ゆれていました。みんな、
そのヤナギの木が
大好きでした。ただ、その
木自身をのぞいては・・・。
「もっと背が高かったら
なあ。」と、ヤナギはぼやいて
いました。「それに、枝が
地面に向かってたれ下がったり
なんかせず、空に向かって高く
のばせたらいいのに！そして、
ぼくも実をつけられたらなあ！
だって、実をつけられなきゃ、
全くの役立たずなもの！」
そのシダレヤナギは、青くすみきった
流れのほとりに生えていました。小川は、
川底の小石をなでるように、さらさらと

喜びの歌を歌いながら、土手の花を
うるおしていました。そんな小川の
せせらぎに對して、シダレヤナギは
たびたびグチをこぼしていました。

シダレヤナギの木かげには、しばしば
心のやさしい羊飼いの少年がすずみに
来ては、羊たちが近くの牧草地で草を
食べ、小川の水を飲むのを見守って
いました。ヤナギが悲しんでいるのに
気づくと、少年は木を元気づけようと
して、歌を歌ったり、フルートをふいたり
しました。

けれども、何もうまくはいきません
でした。シダレヤナギは、ますます
みじめな気分になるばかりです。枝は
前よりもいっそう地面に向かって
低くたれ下がってきました。ついに、
羊飼いの少年はあきらめてしま
いました。自分がみじめだと思
う以外のことは考えたくないの
ですから、何を
してもむだだったのです。

*シダレヤナギ：英語名はweeping willowで、
「泣き柳」という意味。

ひつじか しょうねん
羊飼いの少年がヤナギの木の^き下へ
くる かいすう
回数^は だんだんと減り、しまいには、
まったく こ
全く来なくなっていました。

まもなく ひとびと
人々は、その木を「ウィーピー
(泣き虫という^い意味)」とよぶようになり
ました。いつも 落ちこんでいて、みじめ
だったからです。そしてウィーピーも、
さびしさに たえられなくなってきました
ました。またあの ようき ひつじか しょうねん
陽気な羊飼いの少年に
あ 会えたらいいのに！ ヤナギの^き木にとって、
じんせい かな
人生はいよいよ 悲しく つらいもの
になってきてしまいました。

けれども ある日、ウィーピーの^{ものごと}物事の
みかた か
見方を 変えてしまう 出来事が 起こり
ました。はげしい 嵐が、そこら中の 丘と、
ウィーピーの 立っている^{たに}谷を ふき荒れ
ました。風は はげしく ふきつけ、雨は
ざあざあ降りになりました。嵐の まっただ
なか ぶ なか
中で、ウィーピーは どしゃ降りの 中を
よろよろと 歩いている 少女を 見かけ
ました。歩きながら 少女が 泣いているのが
聞こえます。

(きつと、まい子^こになったんだな!) と

ウィーピーは 思い
ました。(あの^こ子を
たす 助けてあげられたら
なあ。けれど、^{なに}何が
できるだろう? ^{かみさま}神様、
この かわいそうな 女の
こ たす ^{なに}子を 助けるために 何が
できるか、^{おし}教えてください。)

しょうじょ
少女は ゆっくりと、ヤナギの
き ほう む ^き木の方^へ 向かって来ます。

そして、ヤナギの たれ下がった
えだ は まえ た
枝や 葉の 前に 立つと、ぎよつと
して ふるえていました。

(しょうじょ ありし まち
少女を 嵐から 守ってあげな
さい。) シダレヤナギは、^{かみさま}神様の
ささやく ^{こえ}声を 聞きました。(おまえの
えだ は しょうじょ かぜ あめ まち
枝と 葉で、少女を 風と 雨から 守って
あげられよう。だれかに ^み見つけて
もらえるまでの ^{あいだ}間な。)

ヤナギは 神様の ^{かみさま}声に 従い、^{こえ}枝を さつと
ひろ しょうじょ なか まね ^{しょうじょ}広げて 少女を 中へ 招きました。少女は
き ^{した}木の下^へ 入って、^{はい}葉の おいしげった ^は大きな
えだ ^{した}枝の下^へ に すわりました。





木の^き下^{した}は
はげしい^{あらし}嵐^{あらし}から
はなれ、静^{しず}か^かで
やす^{やす}安^あら^らぎ^ぎに満^みち^ちて
いました。

シダレヤナギが
やわらかい^は葉^あを下^おろ^ろして
少女^{しょうじょ}に休^{やす}む^ば場^ばを^{つく}作^{つく}って
あげると、少女^{しょうじょ}は枝^{えだ}に
よ^より^りそ^そつ^つて、うとうと^{はじ}し^{はじ}始^{はじ}め
ました。ウィーピーの枝^{えだ}と
は^は葉^はに^にやさしく^{つつ}包^{つつ}ま^まれると、
少女^{しょうじょ}はすやすやとねむって
しまいました。外^{そと}ではまだ^{あらし}嵐^{あらし}が
ふき荒^あれて^あいます。

シダレヤナギは、とても^{しあわ}幸^{しあわ}せ^せな
き^きも^も気^き持^もち^ちでいっぱいになりました。
とうとう、自分^{じぶん}は^{なに}何^{なに}か^かの^{やく}役^{やく}に^た立^たて^たた^たの
です！ 少女^{しょうじょ}を^{あらし}嵐^{あらし}から^{まも}守^{まも}り、幸^{しあわ}せ^せに^して
あげられました。人^{じん}生^{せい}は^{なん}何^{なん}と^とすばらしく
おも^{おも}思^しえた^いこと^か！ 今^{いま}では^{かぜ}うなる^{かぜ}風^{かぜ}さ^さえ、
ヤナギの枝^{えだ}と^は葉^はの^{あいだ}間^{あいだ}を^{すりぬ}け^ぬけ^ぬけ^ぬながら、
メロディーを^{かな}で^でている^{よう}です。

あ^あさ^さが^く来^くる^ころ^ろには、嵐^{あらし}は^おさ^さま^まつ^つて
いました。少女^{しょうじょ}が^め目^めを^さま^ますと、
ヤナギはほほえみかけました。少女^{しょうじょ}は
あくび^めを^めして^こす^すり^りな^なが^ら、
シダレヤナギにほほえみ返^{かえ}しました。
すると、以前^{いぜん}よく^き来^きて^{した}木^きの^{した}下^{した}に
すわっていた羊飼^{ひつじか}いの^{しょうねん}少^く年^くが^く来^くる^のが
み^みえ^えま^ました。少^{しょう}年^{ねん}は、死^しに^しもの^{もの}ぐ^ぐる^るい^いで
木^きの^{ほう}方^{ほう}に^む向^むか^かつ^て走^{はし}つ^て来^きま^ました。
何^{なに}か、さ^さが^さし^して^いる^{よう}です。(人^{ひと}を
さ^さが^さし^して^いる^のか^な?)とウィーピーは
おも^{おも}思^しい^いま^ました。

シダレヤナギが枝^{えだ}を^どけ^けると、
少女^{しょうじょ}は^{にい}お兄^{にい}ちゃん^なの^{なか}う^{なか}で^{なか}の^{なか}中^{なか}に
は^はし^しり^りこ^こみ^みま^ました。二^{ふた}人^{たり}とも、^{りょう}両^{りょう}う^うで^でを
いっぱいに^のの^のば^ばし^して^{シダレヤナギに}シダレヤナギに
ハグ^きし、木^きの^みみ^みき^きに^{キス}キス^しま^した。
「ありがとう。」少女^{しょうじょ}は^にこ^こや^やか^かに
お^{れい}礼^{れい}を^い言^いい^ました。
「わたしを^{あらし}嵐^{あらし}から^{まも}守^{まも}つ^つて^くれ^れた^のね。」

シダレヤナギは、それはそれは
すばらしい^き気^き分^{ぶん}に^なり^なり^なま^ました！
まい子^この^{しょうじょ}少^{しょう}女^{じょ}を^{たす}助^{たす}け^てく^ださ^さい^いと^いう

いの かみさま き
祈りを 神様が 聞いてくださった
だけではなく、ヤナギは
もんだい こた はっけん
問題への 答えも 発見しました。
こま ひと たす
困った 人を 助けることで、
じぶん かな わす
自分の 悲しみを 忘れられた、と
いうことです。

ひさま て
お日様は ぽかぽかと 照り、
シダレヤナギの えだ のこ
枝に 残っている
あま かがや
雨つぶを、キラキラと 輝かせて
います。おがわ たの うた
小川は 楽しそうに 歌を
うた ねもと
歌いながら、木の 根元に パシャ
パシャと 水は ねています。
シダレヤナギは、ふたり こ
二人の 子ども
たちが いっしょに 帰って
い みまち
行くのを 見守っていました。
かお よろこ
顔には、喜びの ほほえみを

う じんせい
浮かべながら。人生は
いま かれ
今や、彼にとって
すばらしいものに
なつたのです！

きょうくん しあわ ほうほう
教訓： 幸せになる 方法は、
た ひと しあわ
他の 人たちを 幸せに
すること。わたしが きみ
君を
そうぞう さま まんぞく
創造した 様に 満足できないと
かん じているなら、まわ ひと
感じているなら、周りの 人たちに
たす て さ
助けの 手を 差しのべてごらん。
そうすれば、やがて きみ
君も わたしの
よろこ み
喜びで 満たされるようになると
わかるだろう。

- イエスより

すべての こと かんしゃ
事について、感謝しなさい。
だいいち てがみ こうごやくせいしょ
(テサロニケ人への 第一の手紙 5:18、口語訳聖書)

文：ナターシャ・デラクア 絵：フィリップ・エティエンヌ・モレルとダニエラ・アデア
デザイン：クリスティア・コーブランド

掲載：マイ・ワンダー・スタジオ © 2009年、オーロラ・プロダクションズ AG 使用許諾取得済

"Weepy Willow"--Japanese <http://www.mywonderstudio.com/0-5/tag/japanese>

